

もりやま 市議会だより



No.163

2021年11月1日

市制施行50周年 がんばろう守山

私たちが守山の未来をつくる

10月3日 中高生サミット開催
in 守山市民ホール



中高生と議員が
守山の未来について議論



藤木 猛 議長



会派：翔政会
議長、総務常任委員長、
文教福祉常任委員長、議会運営委員長、
監査委員などを歴任。
矢島町。

田中 尚仁 副議長



会派：新政会
総務常任委員長、決算特別委員長
などを歴任。
二町町。

新野 富美夫 監査委員



会派：新政会
議長、副議長、総務常任委員長、
文教福祉常任委員長、
決算特別委員長などを歴任。
今宿2丁目。

議長就任挨拶

守山市議会議長 藤木 猛

このたび、令和3年9月30日開催の定例会会議におきまして、議員各位のご推挙により議長に就任をいたしました。身に余る光栄であると同時に、その職責の重さに身の引き締まる思いでございます。議会の代表として全力を傾け、公正かつ円滑な議会運営に取り組んでまいり所存でございます。

さて、現在の守山市におきましては、新型コロナウイルス感染拡大による、市民生活や子どもたちへの影響、さらに地域経済への影響をはじめ、市庁舎の建て替えなど多くの課題がございますが、市民の皆様のお声をしっかり拝聴し、行政と議論を重ねるとともに、議会といたしましても英知を結集して、課題解決に努めてまいります。

さらには、これまでから実施しております市民の皆様が開かれた議会への取組をより推進し、市民の皆様とともに、豊かな市民生活の実現と市政の発展に尽くしてまいります。

令和3年9月30日

委員会等の構成について (R3.9.30現在)

常任委員会等

総務常任委員会

- 〈委員長〉西村 弘樹
- 〈副委員長〉赤淵 義誉
- 〈委員〉藤木 猛／高田 正司／山崎 直規
／森重 重則／今江 恒夫／藤原 浩美／酒井 洋輔／川本 航平

文教福祉常任委員会

- 〈委員長〉石田 清造
- 〈副委員長〉福井 寿美子
- 〈委員〉森 貴尉／筈井 昌彦／小牧 一美
／小西 孝司／山崎 直規／國枝 敏孝／田中 尚仁／藤原 浩美

環境生活都市経済常任委員会

- 〈委員長〉渡邊 邦男
- 〈副委員長〉酒井 洋輔
- 〈委員〉高田 正司／森 貴尉／筈井 昌彦
／小牧 一美／國枝 敏孝／新野 富美夫／森重 重則／川本 航平

議会運営委員会

- 〈委員長〉小西 孝司
- 〈副委員長〉山崎 直規
- 〈委員〉森 貴尉／筈井 昌彦／小牧 一美
／國枝 敏孝／赤淵 義誉

特別委員会

公共施設調査特別委員会

- 〈委員長〉今江 恒夫
- 〈副委員長〉藤原 浩美
- 〈委員〉高田 正司／筈井 昌彦／森重 重則
／渡邊 邦男／田中 尚仁

子育て支援対策特別委員会

- 〈委員長〉福井 寿美子
- 〈副委員長〉酒井 洋輔
- 〈委員〉森 貴尉／小牧 一美／小西 孝司
／山崎 直規／新野 富美夫

議会改革・広報広聴特別委員会

- 〈委員長〉赤淵 義誉
- 〈副委員長〉川本 航平
- 〈委員〉藤木 猛／國枝 敏孝／石田 清造
／西村 弘樹

【組合議会】

湖南広域行政組合議会

高田 正司／森 貴尉／小牧 一美／西村 弘樹

守山野洲行政事務組合議会

石田 清造／今江 恒夫／藤原 浩美

その他の委員会

市議会だより編集委員会

- 〈委員長〉今江 恒夫
- 〈副委員長〉福井 寿美子
- 〈委員〉小牧 一美／渡邊 邦男／酒井 洋輔
／川本 航平

9月定例会会議

新型コロナウイルス感染症検査費用補助の拡充（※予備費を活用、補正額には含まない）

- 社会的PCR検査等補助を保育園、幼稚園、こども園、放課後児童クラブ室、小中学校等に拡充 **1,020万円**
- 予防のためのPCR検査、抗原検査に要する費用の4/5(上限1.7万円)を補助(対象を高齢者・障害者施設から拡充、補助率と上限も2/3(1万円)から拡充)
- 陽性者発生時の接触者以外の施設従事者・利用者に対するPCR検査費用補助を増額 **954万円**
PCR検査費用の全額を補助(感染拡大に伴い想定費用を増額)

議員からの
意見

早期発見、早期対策のコロナ対策を行うこと

障害者グループホーム整備費補助金の補正

- 国県補助金の内示を受けた障害者グループホーム整備事業に補助を行うもの **3,079万円**

都市基盤の整備に係る費用の補正

- 市道の舗装修繕および改修費、交通安全施設整備費の増額補正 **1億1,582万円**
- 都市計画街路(大門野尻線)整備費の増額補正 **2億9,264万円**
- 新守山川改修事業用地の買戻しに係る費用の補正 **5,214万円**
事業用地として市土地開発公社等により先行取得した土地を県に売却するため買戻すもの

水産業アフターコロナ等対策補助金

- 新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況にある漁業組合がアフターコロナに向け経営継続に必要な経費を支援 **680万円**

議員からの
意見

厳しい状況下であり、充実した支援をすること

令和2年度健全化判断比率および資金不足比率について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項および第22条第1項の規定に基づき、報告するもの

		実質公債費比率	4.5%
実質赤字比率	－(比率なし)	将来負担比率	0.2%
連結実質赤字比率	－(比率なし)	資金不足比率	－(比率なし)

議員からの
意見

市民の皆様の負担にならないように健全財政に今後も取り組むこと

認知症高齢者グループホーム等防災改修等支援事業補助金の補正

- 国補助金の内示を受けて行う災害時の介護施設運営継続のための非常用自家発電設備導入事業に補助を行うもの **817万円**
- 認知症対応型共同生活介護 1施設 5台 **562万円**、
認知症対応型通所介護 1施設 2台 **254万円**

議員からの
意見

他の高齢者施設での周知、情報共有を図ること

8月臨時会議

JR守山駅東口における新施設整備関連予算の補正

- 企業誘致に係る市有地売却のための各種調査等事業費の補正
JR守山駅東口の市有地を売却するために必要な調査費や手数料を補正するもの
土壌調査 **125万円**、合筆・地籍更正登記・土地鑑定評価 **424万円**
- 立入公園に係る測量および基本計画策定事業費の補正 **1,450万円**
守山駅東口スポーツ広場の代替機能を含めた都市計画公園の整備に係る費用を補正するもの

文教福祉常任委員会

議題62号 令和3年度守山市介護保険特別会計補正予算(第1号) 4,297万円

保険事業勘定において、前年度の介護給付費及び地域支援事業に係る国・県支払基金の介護給付費負担金、地域支援事業交付金等、実績に基づき精査することにより、超過分の返還に係る補正と、後期高齢者医療広域連合からの保険者努力制度交付金を活用した、一般介護予防事業における骨密度計等の購入の為の経費の補正である。

議員からの意見 市民の皆さんが介護予防や健診等をしっかりを実施いただくことで、このようなインセンティブがあることをPRしていくべきである。

中学校給食の実施に係る費用の補正

- 令和4年9月からの守山・守山北・明富中学校の給食実施に向け必要な費用を補正するもの(守山南中学校は令和3年9月から実施)
- 給食用備品・消耗品の購入 **5,220万円**、給食調理業務の委託に係る債務負担行為 **9億9,750万円**(3小学校の更新分を含む)

議員からの意見 市内全中学校での給食の充実を図ること

小中学校トイレ清掃業務委託料の増額補正

- 市内全小中学校の専門業者によるトイレ清掃について、当初予算に計上した1回分に加え、2回目分を追加するもの。小学校9校：**81万円**、中学校4校：**31万円**

浮気保育園回廊改修工事費の補正 2,827万円



- 回廊部分が著しく劣化し、園児の安全を確保するための改修工事。

議員からの意見 今後は先を見据えたハード整備を行うこと

委員会協議会

北部地域の図書機能およびコミュニティ機能の整備について

本事業は、北部地域の読書環境の充実を図るため図書機能およびコミュニティ機能を整備することで、地域の新たな魅力づくりに大きく貢献する施設にするとともに、速野学区を始めとする北部市街地に住居する多世代の住民の交流を促進し、地域の絆や地域活動の強化に繋がる活動拠点となるよう整備します。



総務常任委員会

議第64号 使用料等の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例案

守山市の行政経営方針に基づき、受益と負担の公平性の観点から、守山市公共施設の使用料、手数料などを、1.1倍に増額する見直しを行います。

施行時期は、6カ月の周知期間をおき、令和4年4月1日以降の規定に定める日

空き家活用推進補助金の補正

令和3年3月に策定した「守山市空き家等対策計画」に基づき、市内全域の対象空き家等の所有者、賃借しようとする者を対象とし、限度額を現行の200万円から **400万円** に拡充

議員からの
意見

空き家利活用は注目されている。充実した施策となるようにすること

自治体DX推進計画に基づく庁内ICTの推進について

政府が推進する「自治体DX推進計画」に基づいて、デジタル技術やデータを活用した行政サービスを行えるよう、守山市でも今後5年を期間とするDX推進「手順書」を作成し、庁内ICTを推進する。特に以下は本格運用を目指す。

- ◆「自治体情報システム標準化・共通化」…R7年度末までに、住民登録・住民税・介護保険・国保など35業務をシステム標準化する。
- ◆「行政手続きのオンライン化」…子育てや介護などの届け出や申請27手続きを、マイナンバーカードを使って手続きできるようにする。

DXとは？

デジタルトランスフォーメーションの略。ICT技術の浸透で生活をより良いものへ変革させるという概念

環境生活都市経済常任委員会

議第66号 令和3年度守山市一般会計補正予算(第9号) 商工費 市内事業者の事業継続支援事業の補正

緊急事態宣言発令に伴い売り上げが減少した事業者への経済支援として、県の事業継続支援金に守山市独自の上乗せ支援を行うものとして **4,940万円** を可決。

第3期滋賀県事業継続支援金を受給した市内中小企業等、個人事業主に支援金の上乗せを行う。

中小企業等 10万円 個人事業主 5万円 の支給を行うとともに、県酒類販売事業者に対する支援金を受給した市内に本社・本店を有する事業者は5万円を加算して支給を行う。

議員からの
意見

酒類販売事業者への支援はよかったと考えるが、この先の支援などの見込みはあるのか。

☞ 今回の事業継続支援金は業種を選ばずに支援ができるということでこの制度の活用をしたい。

議会改革・広報広聴特別委員会

これまで行ってきた「守山市議会基本条例」の検証結果を報告書にまとめるにあたり、議会のこれまでの取り組みについて、各委員が活発な意見を交わした。これは、議会基本条例の認識を深め、議会運営の課題を把握するために、とても有意義な協議となった。

また、二元代表制の一翼を担う議会として、行政監視機能に加え、「政策立案」「広報広聴活動」「体制強化」に取り組むことの重要性について、具体的に協議できたことは、今後につながる大きな前進である。

議会基本条例は議会における最高規範であり、市民の負託に応えられる議会となるためには、今回の検証で得た課題を全議員が共有し、出来るところから改善に取り組むことが重要だと考えている。

今後、設定した目標と取り組みが実効性のあるものになるよう次回任期となる改選後の議会へ引き継いでいく。

課題と検討項目

全議員による検証作業により、見えてきた主な課題は次のとおりである。

見えてきた課題…

政策立案・政策提案の進め方について確立できていない

議員間討議の進め方について確立できていない

議会だより、ホームページ、ライブ・録画配信の恒常化

他市が行う議会報告会等の広聴機能を持つ事業の未実施

検討すべき事項

議会の機能強化

- 議員の政策立案・政策提案の進め方の確立
- 議員間討議の進め方の確立
- 事務局の体制強化

情報公開の推進

- 多様な広報手段による情報提供

市民参加の推進

- 広聴機能を持った委員会等の実施

公共施設調査特別委員会

令和3年8月30日に公共施設調査特別委員会を開催したこの2年間については、環境施設および、付帯施設(エコパーク)、市役所庁舎整備、中学校給食施設の3つを中心に議論を進めてきた。

主な協議内容

環境施設および付帯施設……DB方式による契約に向けた実施方針、議会棟をはじめ、デザイン構造についても議論
 中学校給食……スケジュールや工事中の進入路などの安全面の確保、指摘

まとめ

本市は多くの公共施設があり、それぞれに長寿命化計画を図る中、市内施設全体を管理するファシリティマネジメントを策定し、新庁舎を含め、既存の施設を計画的に管理・活用していくことが肝要

子育て支援対策特別委員会

子育て支援対策特別委員会は、2019年10月に新しく設置された委員会である。守山市の子育て支援をより良いものにするために話し合ってきた。

10月からは委員が入れ替わる事から、2年間の議論の総括を行った。

幼児教育・保育の無償化への対応

2019年に始まった国の無償化への対応について議論を行った。
 保育ニーズの高まりを受けて、保育所整備や幼稚園のこども園化を進めた。
 幼稚園よりも保育園を希望される方が増えているため、今後も引き続き議論が必要。



待機児童解消

2018年には93人だった待機児童の解消に向けて議論を行った。
 保育所の整備等を進め、2021年度には待機児童ゼロを達成。
 今後は、保育人材の確保・育成、預かり保育、希望園への入所調整など、関連するテーマについて引き続き議論が必要。

待機児童数等の推移

(各年4月1日現在)

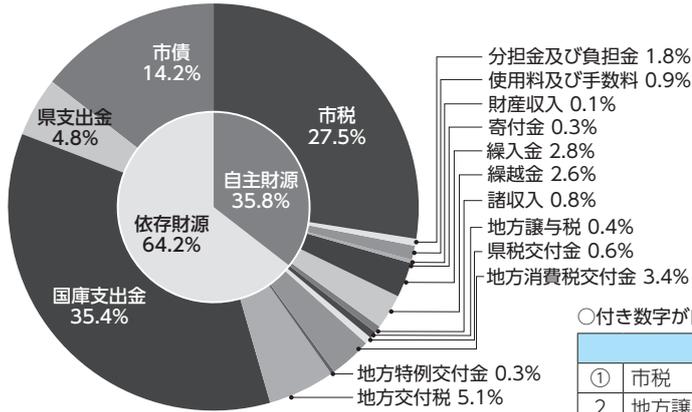
	2019年	2020年	2021年
乳幼児数	5,119	5,043	4,910
就園児数	2,066	2,208	2,284
待機児童数	58	54	0

2021年度に待機児童ゼロを達成

新・守山版ネウボラ

ライフステージに応じた切れ目のない子育て支援について議論を行った。
 この2年間は、主にステージごとの支援メニューの充実に取り組んだ。
 今後、支援メニューや各種事業を、どう連携・接続していくのか。引き続き議論が必要

一般会計歳入 令和2年度



*県税交付金 0.6% (内訳)

- ・利子割交付金 0.0%
- ・株式等譲渡所得割交付金 0.2%
- ・ゴルフ場利用税交付金 0.0%
- ・環境性能割交付金 0.1%
- ・配当割交付金 0.1%
- ・法人事業税交付金 0.2%
- ・自動車取得税交付金 0.0%
- ・交通安全対策特別交付金 0.0%

歳入総額は、470億4,607万7千円で、対前年度169億3,060万7千円(56.2%)の増となりました。

増加に転じたのは、地方消費税交付金、法人事業税交付金、国庫支出金、市債、繰入金などであり、一方、減少に転じたのは、市税、地方特例交付金、使用料・手数料などでした。

増要因としては、地方消費税交付金は消費税率引き上げによる増、法人事業税交付金は法人市民税の税率改正に伴い新たに創設されたことによる皆増、繰入金は環境施設整備事業および守山南中学校大規模改造事業に充当するための基金繰入金によるものです。一方、減要因としては、市税は新型コロナウイルス感染症の影響や税率改正による法人市民税の減、地方特例交付金は子ども・子育て支援臨時交付金の皆減などによるものです。

歳入総額に占める決算構成比では、市税が27.5%、市債は14.2%となっています。また、市税、使用料、財産収入、繰入金、諸収入など自らが収入できる自主財源は168億7,560万9千円で、全体の35.8%(R元：54.0%)となっています。

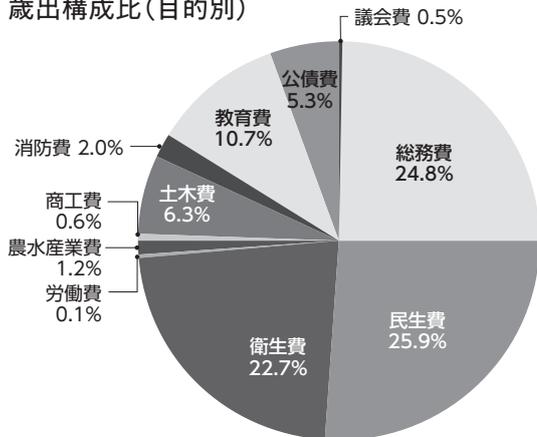
○付き数字が自主財源

単位：千円

款	R2	R元	増減額	増減率
① 市税	12,923,314	13,074,250	▲ 150,936	▲ 1.2%
2 地方譲与税	201,603	199,592	2,011	1.0%
3 利子割交付金	14,165	13,134	1,031	7.8%
4 配当割交付金	52,396	58,091	▲ 5,695	▲ 9.8%
5 株式等譲渡所得割交付金	67,449	39,879	27,570	69.1%
6 法人事業税交付金	114,961	-	114,961	皆増
7 地方消費税交付金	1,594,119	1,296,694	297,425	22.9%
8 ゴルフ場利用税交付金	12,809	12,998	▲ 189	▲ 1.5%
9 自動車取得税交付金	-	45,480	▲ 45,480	皆減
10 環境性能割交付金	23,951	11,477	12,474	108.7%
11 地方特例交付金	125,556	384,140	▲ 258,584	▲ 67.3%
12 地方交付税	2,388,748	2,060,853	327,895	15.9%
13 交通安全対策特別交付金	9,268	9,099	169	1.9%
⑭ 分担金及び負担金	368,194	538,975	▲ 170,781	▲ 31.7%
⑮ 使用料及び手数料	424,414	446,019	▲ 21,605	▲ 4.8%
16 国庫支出金	16,629,410	4,776,613	11,852,797	248.1%
17 県支出金	2,234,733	2,108,233	126,500	6.0%
⑯ 財産収入	58,539	83,390	▲ 24,851	▲ 29.8%
⑰ 寄付金	164,033	71,767	92,266	128.6%
⑱ 繰入金	1,340,023	312,720	1,027,303	328.5%
⑳ 繰越金	1,235,002	1,281,876	▲ 46,874	▲ 3.7%
㉑ 諸収入	362,090	442,790	▲ 80,700	▲ 18.2%
㉒ 市債	6,701,300	2,847,400	3,853,900	135.3%
歳入総額	47,046,077	30,115,470	16,930,607	56.2%

一般会計歳出 令和2年度

歳出構成比(目的別)



単位：千円

款	R2	R元	増減額	増減率
議会費	225,978	231,607	▲ 5,629	▲ 2.4%
総務費	11,351,032	2,754,152	8,596,880	312.1%
民生費	11,878,318	11,657,339	220,979	1.9%
衛生費	10,399,608	4,198,600	6,201,008	147.7%
労働費	44,125	47,202	▲ 3,077	▲ 6.5%
農水産業費	539,964	554,938	▲ 14,974	▲ 2.7%
商工費	302,581	189,966	112,615	59.3%
土木費	2,897,592	2,966,194	▲ 68,602	▲ 2.3%
消防費	906,270	871,982	34,288	3.9%
教育費	4,903,139	3,078,093	1,825,046	59.3%
公債費	2,409,888	2,330,395	79,493	3.4%
合計	45,858,495	28,880,468	16,978,027	58.8%

前年度からの増減については、特別定額給付金事業による総務費、また、子育て世帯への地域商品券発行事業や、ひとり親世帯への臨時特別給付金事業による民生費、さらに、市内事業所に対する経済支援事業による商工費など、いずれも新型コロナウイルス感染症対策の事業実施により増加しました。衛生費については、環境施設整備事業や環境施設付帯施設整備事業により増加し、教育費については、守山南中学校大規模改造事業により増加しました。特に、総務費と衛生費の増加率はそれぞれ312.1%と147.7%と突出したものとなりました。一方で、議会費では定数削減による議員人件費の減、土木費では市街地再開発事業に係る事業費の減、農水産業費では農業振興対策推進事業費の減によりそれぞれ減少となりました。

令和2年度の一般会計決算につきましては、コロナ関連における定額給付金や感染予防対策費等の国からの補助金が多くあり、収入は増えたように見えますが、独自の収入については減少傾向にありました。支出につきましても、環境センターや市役所庁舎等の大規模な建設工事が引き続き行われる中、医療・福祉に必要な経費(扶助費)の増加が見込まれています。今後、益々厳しい家計(市の財政)の過剰に迫られてきますが、市議会も研鑽を積み重ね、事業の精査をしっかりと行い、行政運営に対するチェック機関として、市民の皆様と共に、今を生きる高齢者の方が安全に生き、未来の子供たちに誇れるまちづくりにしっかりと取り組んでまいります。

令和2年度決算を1ヶ月の世帯収入が50万円とした場合

(単位：千円)

【家庭の場合】

(単位：円)

		令和2年	元年度			令和2年	元年度		
歳入	市税	12,923,314	13,074,250	収入	給料	137,500	217,068	給料が減った	
	地方交付税等	4,605,025	4,131,437		親からの仕送り	251,000	182,901	親に助けもらった	
	国県支出金	18,864,143	6,884,846		借金	70,000	47,275	足らずにお金を借りた	
	市債	6,701,300	2,847,400		貯金の取り崩し	14,000	5,192	まだ足りずに定期を解約	
	繰入金	1,340,023	312,720		前月節約を頑張ったお金	13,000	21,283	徐々に厳しい状況	
	繰越金	1,235,002	1,281,876		給料以外の収入	14,500	26,281		
	その他収入	1,377,270	1,582,941		計	500,000	500,000		
	計	47,046,077	30,115,470						
歳出	人件費	5,115,778	4,586,892	支出	食費	54,000	76,155	食費を抑えることに	
	扶助費	7,755,302	7,395,902		家族の医療費、保険料	82,400	122,793	病院に行く機会が減った	
	公債費	2,409,888	2,330,395		住宅ローン(車のローン含む)	25,600	38,691		
	物件費その他	4,404,799	4,149,630		光熱費、日用品等雑費	46,800	68,895	電気代も節約しないと	
	補助費等	11,794,875	3,067,331		習い事、税金等	125,350	50,926	税金、子育てにもお金が掛かる	
	繰出金、その他	2,238,181	2,192,774		子どもへの仕送り	22,850	36,406	ちょっと大人になってくれた	
	積立金	186,008	94,953		貯金	1,975	1,577	節約に限界が	
	投資的経費	11,953,664	5,062,591		家のリフォーム・増改築	127,000	84,053	古くなって、修理が必要に	
	計	45,858,495	28,880,468		計	485,975	479,496		
繰越金	1,187,582	1,235,002	翌月のへそ繰り	14,025	20,504				

議員からの 主な意見

総合政策部…ふるさと納税の利用サイトの経費を抑える工夫はできるのか

総務部…職員数少ないのでは。

…ワークライフバランスは重要であり、メンタルヘルスなどの対応で十分なのか。全庁的なサポートをしてほしい。

環境生活部…路上喫煙対策について、駅前東口はたばこのポイ捨てが多い。この現状をどう考えているのか。

健康福祉部…誕生学への検証をしっかりとしているのか

都市経済部…花のまち販売促進費を行政が補助し売上げが増したが自転車購入補助金で、8.6倍の経済効果に疑問。補助金の意義を聞きたい

教育委員会…ALTの雇用形態、今後考える必要があるのでは

上下水道事業所…水道料金について、市からの繰入金はあったのか